

平成 30 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 富士電機株式会社  
 代 表 者 代表取締役社長 北澤 通宏  
 (コード番号6504 東証・名証第一部、福証)  
 問合せ先 経営企画本部 経営管理室長 木佐木 雅義  
 TEL. 03-5435-7213

## 平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 30 年 7 月 26 日に公表した平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と本日発表いたしました実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間実績値と前回業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	400,000	13,000	12,200	7,500	52 円 50 銭
実績値 (B)	419,431	18,519	19,423	12,536	87 円 76 銭
増減額 (B - A)	19,431	5,519	7,223	5,036	—
増減率 (%)	4.9%	42.5%	59.2%	67.1%	—
(ご参考)前第 2 四半期連結実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間)	395,014	12,742	11,726	6,219	43 円 54 銭

※当社は、平成 30 年 6 月 26 日開催の第 142 回定時株主総会で決議しましたとおり、平成 30 年 10 月 1 日を効力発生日として、当社普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。

上記に伴い、1 株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し算定しております。

#### 2. 差異の理由

売上高は、需要増により、前回予想を上回りました。

営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、需要増および原価低減の推進等により、前回予想を上回りました。

以 上